

The Alumnae News of

ノートルダム清心
同窓会会報

53

特集 創立70年 ～先生方からのメッセージ・制服今昔～



松岡那津美 (58期)

**お変わりありませんか
同窓会会長 岩崎 恵子**

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

昨年の豪雨の際、広島はあちらこちらで大きな災害に見舞われ、被害に遭われた方々も多数いらつしやることと存じます。いつもは温暖な気候に恵まれ住み易い土地柄ですが、時には自然の猛威にすすべもなく、辛い思いをされたこととお察しいたします。ご自身、お身内、友人など被災された皆々様に心からお見

なでしこの絆とぬくもり



**学校長あいさつ
学校長 神垣 しおり**



**創立70周年
聖ジュリー列聖50年にあたり**

同窓会の皆様にはいつもお世話になり、ありがとうございます。新米校長の私に、これまで頂いた叱咤激励、ご指導、ご支

舞い申し上げます。併せて一刻も早い復興をお祈りしております。

同窓会も昨夏の総会は、台風の影響を考慮し急遽中止とさせて頂いたが、9月の委員総会に併せて開催致しました。担当期、出演予定だった橋本さん、同窓会コーラスの皆様、何より楽しみにされていた方々にお詫び申し上げます。本当に残念で申し訳ないことでした。

2月28日には同窓会入会式があり、64期生179人を迎えました。一人ひとりの明日が輝き、日々佳き日を送ることが出来ま

援、お祈り、すべてに心から感謝申し上げます。

学校は、新ノートルダムホームの本格的利用が始まって数ヶ月後、西日本豪雨災害により、被災した生徒たちやご家庭のことを案ずる日々が続きました。同窓生の方々からも温かいお言葉やご支援をいただき、大変有り難かったです。学校施設の被害はありませんでしたが、多くの生徒たちの通学が困難となり、本校としては「命」を大切にすることを第一にしようとして学

すようにと願いつつ、同窓会の基本理念である「同窓生の親睦を図る」、「母校の発展に寄与する」、「社会へ貢献する」という三本の柱について伝えました。

日常に平凡に、ゆつくりと流れる時間の有難さ、喜びを一層大切に思うようになりました。

4月には70期生が晴れやかな中にも緊張した顔を揃え、入学して新年度が始まりました。

5月には樹々の緑の中、学園祭バザーの準備に余念がないことでしょう。学校のホームページ、同窓会のホームページをご覧ください。

2018年度 執行部役員

- 会長 13期 岩崎恵子(内藤)
- 副会長 26期 水内映子(伊東)
- 副会長 27期 高畑百合(西迫)
- 会計 13期 閑田順子(藤岡)
- 書記 22期 辻井美紀子(住広)
- 書記 30期 伊藤康子(宮岡)
- 書記 38期 菅尾麻里(菅尾)
- 会計監査 5期 山下喜久子(吉田)
- 会計監査 9期 築澤澄子(河野)
- 事務 32期 與倉章子(濱崎)
- 関東支部長 25期 藤原泰江(城田)
- 関西支部長 14期 居藤信枝(大越)

と、新たな時代の変化の中で、「心を清くし 愛の人であれ」という教育理念を深化させるために努力していきたいと思えます。

今も四季折々の景色が美しい己斐の丘で、学園祭、音楽会・美術書道展、クリスマスイブミサなど、皆様をお待ちしております。遠方の方はホームページで様子をご覧ください。同窓会の益々のご発展と皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

表紙のことは

58期 松岡那津美

「NORFOLK (Hunting jacket)」英国式の狩猟スタイル、ノールークがテーマのこの作品は、過去の文献を読んだり、ヴィンテージショップをまわって本物に触れたりした中から、細部の仕様までこだわって製作した学生時代最後の作品です。毎年ご縁があり出品させて頂いております。「なでしこの会」から表紙にご推薦頂き恐縮しております。デザイナーとして好きなことが仕事になった今、改めて探究心を持って、魅力のあるものを作っていきたいと思えました。

個人情報取り扱いについて

登録されている個人情報は、同窓会からの案内・会報発送や名簿作成に利用しますが、本人の同意がある時及び会長が必要と認めた時以外は開示しません。ただし、各期委員からの同期会開催を目的とした住所シール、名簿の発行要請は従来どおり受け付けます。



フアティマと広島島の祈り 〜フアティマの聖母 ご出現記念ミサに参加して〜

12期 藤井芳子（山本）

1917年ポルトガルの寒村フアティマにて3人の牧童、10歳のルチアと9歳のフランシスコ、7歳のジャシントの前に光輝く1人の婦人が現れた。時はヨーロッパ中を巻き込む第一次世界大戦のさなか、聖母はただ優しく微笑むのではなく、生活を改め罪びとの回心と戦争の終結を祈るよう求められた。6回のご出現の間、幼い牧童たちは嘘つき、世を惑わす者として親にも恫喝され虐待された。反カトリック政権下の郡長によって牢獄に監禁されるなど迫害を受けた。

証を求めるルチアの切なる願いに応えて10月13日、聖母は7万人の群衆に「ロザリオの聖母」と名乗られ戦争の終結を告げ、ここに礼拝堂の建設を願われた。その時、突然群衆の目前で太陽が激しく回転し踊り沈んだ。翌日の新聞に写真が掲載されている。教会はこれらの事実を認め1930年10月、公式にフアティマの聖母の礼拝を許可した。以来フアティマは年間400万人もの平和を願う人々が訪れる巡礼地となっている。

2017年ご出現100周年を記念し聖母のレプリカ像がバチカン駐日大使により、人類初の核兵器被害に遭った広島島の地で、世界平和のための



祈りと活動を続けている「世界平和記念聖堂」に寄贈され、同時に2018年のフアティマでの荘厳ミサの司式を広島教区白浜司教様に依頼された。

ご出現記念ミサが行われた10月12日の夜は数万人のろうそくの光が広場を埋めロザリオの祈りが唱えられ、アベマリアの歌声が夜空に響く。白浜司教様の司式により2000人余りの司祭団、素晴らしい聖歌隊がミサを支える。「聖母はここフアティマに出現されて身近な助けをくださった」と司教様は強調された。

13日は晴天のもと27か国から7万人が参列。司教様は「原子爆弾によって未曾有の破壊が広島と長崎で起きたことを思い起こし、今ではそれを凌ぐほどの核兵器を持つている人間が、地球環境を破壊して自滅する危険がある」と強調され、「戦うべき敵は人間の傲慢さ」であると論じられた。最後にフアティマ教区マルト枢機卿様が「広島からの巡礼団が10万3千回のロザリオの祈りの花束を携えて巡礼に来た」と報告されると大きな拍手が沸き起こった。礼拝堂に帰る聖母像に巡礼者は白いハンカチを振り別れを惜しむ。世界中から来た巡礼団の平和への熱い祈りは、広島の人々と強く深い繋がりと実感した。

世界同時中継されたこの国際ミサにより、世界にヒロシマ・ナガサキの平和の思いが響いたと思う。



第63回 同窓会総会

日時 2018年9月1日（土）
場所 ノートルダムホール
大講義室

第63回同窓会総会は当初7月29日（日）にANAクラウンプラザホテル広島で開催を予定していましたが、生憎台風により延期となり、2018年9月1日、2018年度第1回同窓会委員総会に併せて開催されました。同窓会総会は、豪雨災害被災



者への黙祷から始まり、岩崎会長からご挨拶がありました。神垣新校長からは「始業式に際し新講堂でマザージュリーの歌を歌ったら、大変素晴らしい、こういった新講堂の活用については今年1年使ってみて、よい活用を模索していきたいと思っています。来年は70期生が入学するので、制服をマイナーチェンジし、ジャケットを取り入れました。時代に応じて変える中にも『心を清くし 愛の人であれ』という教えを受け継いでいきたいので、引き続きご支

援をよろしく願います。」とのご挨拶がありました。次に永年勤続の先生方の表彰が行われ、10年表彰の石木志津子先生と山根裕子先生のご挨拶がありました。その後、2017年度事業報告、決算及び監査報告を行い、2018年度予算が承認され、閉会となりました。

学園関係物故者 慰霊祭ミサについて

本年も11月にノートルダムホールにて学園関係物故者慰霊祭ミサが行われる予定です。同窓会本部にご連絡いただいた同窓生の物故者の慰霊も一緒にしていただいております。

クリスマスミサのご案内

毎年12月24日16時より、学校でクリスマスミサを行っています。ミサ後は茶話会も開かれます。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。ご一緒に主の御降誕をお祝いしましょう。



永年勤続おめでとうございます



石木志津子先生 10年(美術)

このたびは、同窓会より勤続10年を表彰していただきありがとうございます。今日まで勤めさせていただけたのも、同窓生の皆様をはじめ、周りの方々のお力添えのおかげと、心より感謝申し上げます。

縁あって、20代と子育て経験後の現在と2度清心での教員生活を送らせていただくこととなり、なおさらに、時を経ても変わらない清心の素晴らしさを感じて過ごしております。

歴代の先生方や同窓生の皆様、受け継ぎ育ててこられたこの良き伝統を伝え、21世紀生まれの生徒達と共に、より良く発展させる橋渡しとなれるよう、日々を大切に、努力してまいりたいと思っております。今後ともどうぞよろしく願います。



山根裕子先生 10年(理科)

このたびは、同窓会より勤続を表彰していただき誠にありがとうございます。今日まで勤めることができたのも、同窓会の皆様をはじめ、周りの方々の支えがあってこそと、心より感謝いたしております。

この10年を振り返ると、多くの生徒たちと過ごした日々が思い出されます。子どもから大人の女性へと成長していく多感な時期の6年間。いろいろなことに悩み考え、自分の将来を決断していく生徒たちに、微力ながら関わったことに感慨深い気持ちでいっぱいです。また、どんな教員でありたいか、ということにも向き合えた10年でした。清心で学んだことを大切に、今後とも精進してまいります。

同窓会の皆様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

同窓生の活動

ユリア会

例年、春分の日前後にカトリック信者同窓生の集い「ユリア会」を行っております。どうぞお気軽にお越しください。連絡先 Sr.中村彩子

ノートルダム修道院 Tel (082) 53318176

なでしこ医会

2003年に発足した同窓医師の会です。4月に総会を開き、会員の親睦を図っています。毎年バザーで無料骨密度測定、後輩在校生の健診や医学的知識を高める講演などの活動を行っています。現在、会員は

160名です。

昨年は恒例の広島学院医師同窓会と合同懇親会を7月7日開催予定でしたが、西日本豪雨のため中止となりました。

今年4月20日、29期・白井朝香さんと益田由身子さんをお招きし、美しいシターの音色とソプラノの歌声を楽しみました。同期で音楽会を開催できるなんて、すばらしいですね。会員募集中です。同窓医師の皆様、入会をお待ちしております。一緒に勉強、仕事、人生を楽しみましょう!!

連絡先 なでしこ医会事務局 nadeshiko_ikai@kde.biglobe.ne.jp



英語を楽しむ会

週ればSr.メリーのご指導の下に始まり、三浦先生(11期)に引き継がれて10年。

各自の身辺のこと趣味のこと世界の動きにまで、英語をツールとして学んでいます。昨今は「忘れること」覚えること」という日々ではありますが月2回のメンバーとの逢瀬!は、脳細胞への確かなスパイスとなっております。

やがてくるオリンピック、増え続ける外国からのお客様が日本に好印象を持つてくださるよ

うなコミュ

ニケーションができればと、ご案内の会話も見直しています。

また、昨年度はお楽しみ企画として江田島(旧海軍兵学校)でのお花見会に宇品から船旅も楽しみました。



How about joining us?

連絡先 12期 鷹広みどり

Tel (082) 83813207

コーラス

私たちは月2〜3回金曜日の午前中に練習しています。ある時は昔懐かしい曲や、今はやっっている曲を歌い、またある時は若い作曲家が作ったリズムの難しい曲に挑戦しています。練習後のおしゃべり、食事会、レクも楽しいですよ。歌の好きな方は一緒に歌いませんか。

連絡先 9期 石橋秀子(井上) Tel (082) 29413663

料理教室

昨年11月、岩崎会長を講師に料理教室を開催いたしました。豚肉の紅葉煮、いとこ煮、吹雪汁など、季節の食材がたくさん詰まって栄養たっぷりメニューを調理。作業はさながら学生時代の調理実習のような雰囲気が進み、和気あいあいとしやべりをしながら楽しいひと

ときを過ごすことができました。

1回1000円程度の会費で、普段の食卓を豊かにするレシピを習得することが出来ます。皆様もお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

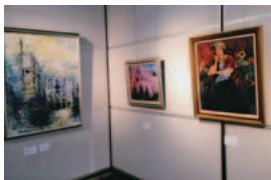


連絡先 同窓会事務局

dousouka@hiro-seishin.ed.jp Tel (082) 27111724 (平日9時〜12時)

なでしこの会

「なでしこの会は奇跡 愛」35回目の展覧会となりました。作品展としてだけではなく、同窓生、お客様、懐かしい学校との交流の場として、愛溢れています。みんなが、日々の重荷、生き辛さを言い合って、励ましあって、良い会になったなあと感じています。新しいメンバーも増えて嬉々としています。卒業後何十年も経っていますが、楽しい展覧会、奇跡です。



ありがとうございます。

連絡先 23期 渡辺紀久子鎌田 Tel (090) 133015347



お元気ですか

清心中学校・清心女子高等学校
(倉敷)
学校長
Sr.三宅聖子



広島清心に派遣されたのは1989年、「倫理宗教」と「地歴公民」を担当しました。それから12年間「平和」という軸をしっかり持った広島の中で、学びも体験も豊かな日々でした。広島清心で今も印象深いのは、良い意味で「貪欲」かつ「堅実」ということです。何事にも「もっと知りたい」、「もっと高みに達したい」と考え着実に努力する皆さんでした。

新潟清心では学校の別法人への移管とシスター達の退去という重い出来事を経験しました。その後東広島修道院に派遣され、子供たちや若い人たちを始め国際的で素敵な教会共同体を経験しました。2013年にはボストン近郊の本部事務局で働く機会を頂き、国連研修や姉妹校訪問ができました。高齢シスターの家もありSr.メリーの晩年を共に暮らしました。帰国して広島に異動しましたが、思いがけず2015年10月に母校倉敷

清心の校長として派遣されました。

倉敷清心は岡山と倉敷を見渡す丘の上にあります。正面に聖堂があり、広い蒼空のもと緑の木々と芝生に白い校舎が映えています。約40種という鳥の鳴き声がいつも聞こえています。この環境の中、生徒は明るくこのびと学校生活を送っています。伝統の英語だけでなく、スーパーサイエンスハイスクールとしても成果を上げています。それでも現在、教育現場は安泰ではありません。自身の非力を嘆く暇もなく、未来を見据えて今後の清心を考え取り組む毎日です。

昨年ノートルダム会入会50周年を迎えました。18歳の時に思っていたほど平坦でなく、思っていた以上に恵まれました。何より輪と共に自分の召された意味が少しずつ見えてきたことに感謝しています。

人の顔も名前も覚えるのが苦手な私ですが、成長した皆さんにお会いすると中高時代の懐かしい面影が浮かんできます。どうぞ倉敷をお訪ねください。いつかどこかでお会いできることを楽しみにしています。

関東支部だより

38期 曾我由里 (東島)

6月24日、東京都渋谷区渋谷「アイビーホール」にて、2018年度関東支部同窓会が開催されました。広島から神垣校長先生(22期)、池田恵先生(38期)、岩崎恵子同窓会会長をお迎えし、1期から55期まで総勢80名余りの同窓生にお集まりいただきました。

会に先立ち、6月に帰天されたSr.石井ジュリアをはじめ学園にご縁のある皆様を偲び一同で黙祷を捧げました。岩崎会長のご挨拶、マザージュリーの歌、1期生の佐古孝子様による乾杯

の辞でスタートした会は終始活気あるお喋りに溢れ、まるで学生時代に戻ったような懐かしい雰囲気になりました。

4月に校長に就任されたばかりの神垣校長先生からの温かくユーモア溢れる学園の近況と、新しい制服に変わるとのご報告に、会場の皆様は騒めいていました。幹事と同期でもある池田恵先生は、照れながらもハキハキと学園や生徒達とのエピソードを楽しくお話くださいました。

また、タクラ先生からご提供いただいた新講堂を空撮したDVDの上映、同窓生の活動紹介、1期の佐古様からご提供いただいた作品を巡るジャンケン大会等、熱気溢れる素晴らしい

1日となり校歌斉唱で閉会いたしました。



〈関東支部連絡先〉 関東支部長 25期 藤原泰江 (城田)
TEL (03) 6750-8277
Facebookにて「広島清心関東支部同窓会」グループ活動中!
関東支部ブログ <http://ndkanto.blog60.fc2.com/>
※次回の関東支部会は2019年6月23日(日)の予定です。

関西支部だより

36期 吉田朱美

2018年11月11日、関西支部同窓会の会場となったのは、最新のカラオケ機器も備えた大阪屋形船「陽雅」号でした。来賓としてお迎えした神垣しおり校長、橋泰範先生、岩崎恵子同窓会会長を含む総勢42名が船上の人となり、水の都・大阪の魅力

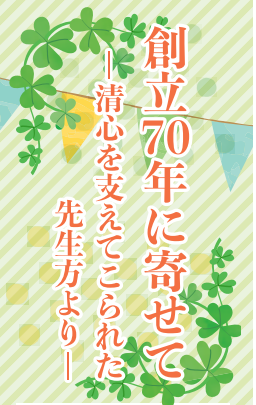
を満喫する川遊びの旅へと出発。幸いお天気にも恵まれ、秋晴れの陽光に照らされた川辺の紅葉が船窓を華やかに彩ってくれます。

さっそく前述の設備を用いて「マザージュリーの歌」斉唱の

についての興味深い議論も交わされました。



〈関西支部連絡先〉 関西支部長 14期 居藤信枝 (大越)
TEL (0798) 67-0063
※次回の関西支部会は2019年10月27日(日)の予定です。



生徒と一緒に歩んできました三十五年間で、様々なことを教えていただき、私自身を成長させてもらったことに感謝しております。
数学科 温田一弘

母校の置かれた場所について、思返してみたいと奮闘中。未来と担う生徒たちと共に、愛のゆえに、愛を大切にしたいと思います。宗教科 神垣あり

昨年学校を退職し、講師の傍ら合唱団を指導しています。音楽会では皆さんと合唱したことが私の大きな宝物です。卒業生を万祈りしています。音楽科 門野光伸

卒業生の皆様へ受け継いだ清心生の向上心「礼儀正しさ」そして全ての根底となる「優しさ」を、私自身、これからも大切にしていきたいと思っております。皆様のご多幸と活躍をお祈りいたします。社会科 三宅智香子

奉職して35年たちました。おかげで元気がよく生徒指導主任を任職。今は加齢中の学年主任です。私も生徒を大切に頑張ります。体育科 長戸暢子

私もこの間に、か定年間近となり、これまでに卒業、入学の同窓生の皆様との貴重な縁を改めて実感しております。今日この頃です。国語科 上田嘉治

38期が高専から、今日に至ります。最近卒業生から就職、結婚出産そして長女が本校に入学という嬉しい報告があります。保健室 正月谷はまみ

薔薇、木ニ薔薇、花サヲ。ナニトノ不思議ナケレト。(北原白秋) *さりげない自然の営みとその不思議。私の好きな詩句です。漢文 畑野武司

来年80オになり、健康があつたこと、衣食住の支えのおかげです。当りずりだと思つて、いたことが有らぬことだつたと今さら思つております。英語科 尾越恭介

自然豊かな己斐の山で皆さんと共に過ごした日々は私の大切な宝物です。生物 飯山浩二

70期生が高IIになる時、私もちょうど古希を迎えます。100期生入学まで生きられませんよね。天国から見ることにします。理科 緒形隆之

年齢を重ねると分かってきますね、人は支えられて生きていくんだということが。校是「心を清くし。」はいつも私の羅針盤です。図書室・国語科 関嶋鶴美

同窓生の皆さま、お元気でいらっしやいますか。改めて「終活」に入っている今日この頃。来し方行く末に新たな自分を模索しつつ。国語科 西川正博

皆様いかがお過ごしですか。昨年退職した後、まだやるべきことも見つからず、日々のおんびりと過ごしています。多くの先生方、生徒たちと過ごせた日々を思い出しながら、本当に恵まれて過ごした日々感謝しています。体育科 今崎成志

70周年……。長かったのか、あつたという間だったのか、学園に関わるそれぞれの皆様の多端な人生がそこに重なっていると思えば感無量です。ご苦勞様でした。国語科 伊賀壽雄

70年の歴史を見守り続けて、校舎消失時の傷痕を残したまま頑張る前庭前の桜。樹と共に学校の発展と皆さんの活躍をお祈りしています。数学科 平賀光登

街を清心生の制服を見かけると、ホッと心がなごみます。出合った人、清心の卒業生、お話し、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり。おしゃべり、おしゃべり。家庭科 大田裕美

40年間の長きにわたる冒険とご一路の日々を思い出して、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり。美術科 江河内忠念

清心生は素晴らしいです。その素晴らしい力を是非世の中へ活かして下さいますように。女子の平等な活動を目指して。国語科 田口道子

己斐の丘緑りの中に赤い屋根白い建物を見ることができ、ホッとします。来年永劫増えの発展を心よりお祈り申し上げます。事務 伊藤久子

「人生の途上、躓いたり転んだりする時がある。起き上がり、立ち上がり、微笑んで、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり。国語科 西川浩子

校訓の「心を清くし 愛の人であれ」をいつも心に刻み日々生きて来ましたが、まわりを明るく照らし愛を与える人になってください。事務室 大佐古典子

懐かしい丘の上、思い出すが温かい気持ち湧き上がります。共に過ごした時間は宝物。これからの歩みに勇気をくれます。数学科 山田まゆみ

聖堂の今後を見据えて

学校長 神垣しおり
広島市内から見渡せる本校の景観は、新旧建物に共通する赤い屋根と周囲の緑や校舎の白とが調和した、美しいものです。中でも旧修道院・聖堂、クビリーホール（元高校・短大校舎）は、戦争直後のイエズス会やノートルダム会などの祈り、海外からのご支援の下で竣工され、創立当初の面影を今に伝える建物です。聖堂は温かな光と空気で充たされ、これまでのシスターの方の祈りが息づいており、心から落ち着くことのできる空間です。一昨年修道院が移転し、半世紀以上経過した建物の耐用年数や安全面が憂慮される中、修道会より聖堂を適切な場所に新築する案が提示されました。聖ジュリーの建学の精神を、協働者として未来へ引き継いでほしいとの思いからです。懐かしの聖堂で、同期会などお祈りの機会を計画されることがあれば、学校までご連絡ください。建築界からは歴史的価値の高いモダン建築としての見所を教示いただく提案もいただいております。詳細は随時お知らせいたします。

〔軌跡 ノートルダム清心中・
高等学校三十八年史〕より〕



初期は中学生の制服を
高校生が手作りして
ました。
中学生の冬服(1期~4期)
ポレロはスタイルがよく
見え、中学生にとって憧
れの制服だったそうです。
高校生の上着(1期~4期)

2019年度に入学した70期生より、制服が新しくなりました。創立当初よりジャンパースカートが採用され、今なおその伝統が受け継がれている清心の制服。私たちが清心生であった時、誰よりも近くで共に過ごした存在である「制服」の思い出を、様々な世代の皆さまに語っていただきました。

制服今昔



同窓生の皆さん！思えば皆さんに育てて貰いました。教室・社会科教室等で、体育館等で、民博等巡検で。ニュージーナの踊り覚えてますか？ありがとうございます！
社会科 多賀俊介

今私が幸せな人生を送っているのは、清心でのかけがえのない時間のおかげです。愛する清心に心から感謝しています。
英語科 秋本景子

新校舎「ノートルダムホール」が完成して1年が経過しました。ぜひ見に来てください。
数学科 中路隆行

清心の講師、教会のボランティアなど楽しく充実した60代を過ごしています。これからも同窓生との出会いを楽しみにしています。
理科 加賀栄子

心を清く
愛の人であれ
小谷恭子 SND

清心での35年間、特に体育祭やフィールドゲームでは、感動をたくさんいただきました。私の宝物です。ありがとうございました。
ごぶさよした。体育科 西尾保恵

創立70周年をご一緒にお祝いできて心から有難く思います。50周年記念誌作りの時に発病し、責任も果たさず退職に至った当時をお詫びを込めて回想しています。
英語科 宝神泰子

同窓生の皆様は各々の場で周りの人々の光となつていらつしやることでしょ。リタイヤ後は約10年エリザベト音大で働き、今は重文「世界平和記念聖堂」でボランティアの毎日、キリストとのつながりに感謝しています。
理科 内海ひろゑ

5期 原田佳子(加田)
敗戦5年後開校した清心中学校の制服は、夏冬同じ厚手のジャンパースカートでした。あの坂道を遅刻しそうになり、走って登るのは重くて大変。折目を付けるために夜毎布団の下に敷きました。高校に上がると布地が少し薄手の軽やかなフレアになり、ちよつぷりお姉さまの気分。ブラウスを家庭科の時間に縫いました。中学校の襟先は直線、高校は曲線で、黄色いまち針だけを使った私に、指導のシスターが「貴女は黄色が好き？」と言われたのを今でも思い出します。



5期生の制服
(5期卒業アルバムより)

22期 古川孝美(荒井)
古いアルバムを開き、亡き母と写る入学式の写真を見ると当時の思い出が蘇る。思えば、中学のプリーツスカートは毎日布団の下に敷いて寝たが、雨の日



22期入学式を再現

はすぐにほどけてフレアになった。冬はカーディガンとコートに特別感があり嬉しかった。高校の大人っぽいフレアスカートとストッキングに憧れたが、私にはあまり似合わず少しガツカリした。でもあの6年間、清



清心リカちゃんは古川さんのお手製です

心の制服を着ている時はいつも誇らしかった。希望に満ちていた幸せな時代を思い出し、「清心リカちゃん」を眺めながら第二の人生を夢見る、還暦の私。

55期 三戸あゆか

小6の時、バスで会う清心生のお姉さんの白く輝く襟が、憧れの対象でした。入学してからは、清心生としての誇りの象徴になりました。高校生の青襟になると、少し大人になった気がしてうれしかったのを覚えています。制服を着て祖母や叔母(卒業生)と会うと、昔の制服の話もしてくれました。校外で制服

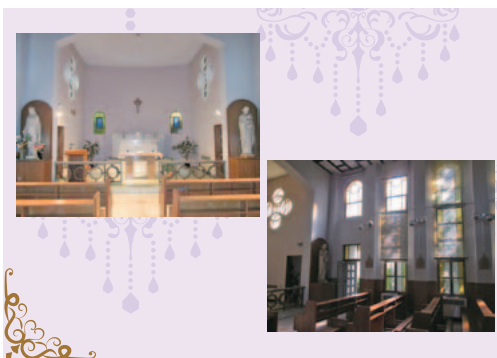


中学生の制服
(41期~69期)

を着ている時に卒業生のお姉様や保護者の方から声をかけていただくこともあり、伝統の重みを感じる清心の制服でした。

70期 番匠谷哉子

この春に70期として入学しました。母が卒業生(43期広川)であるため、幼い頃より清心の制服に憧れていた私は、制服のデザインが変わると聞き、母と同じ制服を着られないことを少し残念に思っていました。しかし、新しい制服には清心らしい清楚な雰囲気があるまま残っていました。卒業生の皆様にもきっと清心生だと一目見て分かかって頂けるはず。もし見かけたら、声を掛けて頂けると嬉しいです。



2018年
学園祭バザー
5月26日(土)・27日(日)

2018年5月26日(土)・27日(日)、「New Delight」をテーマに学園祭がおこなわれ、同窓会バザーも盛大におこなうことができました。お忙しい中、快くお手伝いくださった同窓生の皆様と、会場へおでかけくださった多くの方々に心より感謝申し上げます。

次のバザーは2019年5月25日(土)・26日(日)です。皆様のお越しをお待ちしています。
(○は責任期です。)



マイショップ

17・18



寄贈品販売

19・20・21・22・23



フルーツケーキ

24・25・26・27・28・29
30・31・32・33・34



うどん

35・37・39・42・44・46
48・50・52・55・57・59

植木

41・51・61



中華そば 36・38・40・43・45・47・49
56・58・60・62

お茶 53・54・63

なでしこの会 なでしこ医会



マイショップ出店のご案内

バザーにご自身のお店を出してみませんか？
日ごろ仕事や趣味で手づくりされている作品にご自分で値付けして販売し、売り上げの一部を同窓会にご寄付いただいています。

お問い合わせは同窓会事務局まで。

TEL (082)271-1724 (平日9時~12時)



在校生の2018年



清子…お姉様方、こんにちは。これから2018年前半の清心での出来事を、愛子と一緒に簡単に紹介したいと思います。

愛子…清心の2018年は、新講堂完成から始まったのよね。清子…2月にはそれまでアステールプラザでしていた音楽会・美術書道展を、3月には卒業式を、豪華な新講堂で開催したね。

愛子…建物も新しくなったけど、去年は今崎校長を筆頭に、秋本先生、加賀先生、門野先生、正月谷先生、三好先生、山田先生が退職されて、新しい先生が7人も入ってこられたのよね。

清子…新しいことと言えば、私、春休みにアカデミー・オブ・ノートルダムに行ったのよ。

愛子…1学期にフィリピン、2学期には韓国



子高校が清心を訪問されたけど、アメリカの姉妹校とも交流が始まったのね。で、どうだったの？

清子…とにかくすごかった！日本の学校と全然違うの。生徒は自分で車を運転して登下校してるし、黒板じゃなくてパソコンで授業してるし、3Dプリンターまであるの！食堂はハリーポッターの世界を彷彿とさせたわ。初日にはホストファミリーとダンスパーティーに参加したの。ニューヨーク研修では、国連を見学したりナイトクルージングをしながら自由の女神を見たり…本当に素敵な1週間だったわ！

愛子…いいなあ！私はその頃東京研修に行つて、東大や国会議事堂を見学していたわ。進路について卒業した先輩方からアドバイスをもらって、こちらも充実した研修だったよ。



清子…4月には69期生183人が入学。神垣先生が校長として挨拶されるの、新鮮だったね。

愛子…5月は第1回定期テストを乗り越えたら学園祭！同窓会のケーキやクッキーは毎年大人気！

清子…6月は放送部と古典文学研究部が県予選を突破して、全国大会出場を決めたね。クラシック・ギター部も全国大会の常連だけど、今年の夏はデイベート部も全国大会に出場したのよ。それに、秋の大会では演劇部と山岳部、卓球部が久しぶりに県大会以上で活躍したの！同好会では「しゅわっち」が手話甲子園に出場！

愛子…クラブで県外の大会に出場するときは、同窓会から補助金をいただいています。この場をお借りしてお姉様方に感謝申し上げます(礼)。

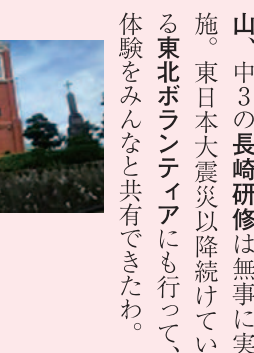


清子…そして7月。あの未曾有の豪雨災害が起きた月。8日は第2回定期テストの初日だったけど、JRが運休するという知

らせを受けて急遽下校。清心の建物自体は無事で、学校は12日に再開したけれど、通学が困難な人もたくさんいたわ。

愛子…だからこそ、ボランティア活動も頑張ったね。泥かきや掃除のお手伝い、ボランティアの受付、募金活動…。合唱部は、TBSテレビ「音楽の日」に出演して、復興への思いを込めて、谷村新司さんと平和公園で「昂」を歌っていたわね。

清子…その後迎えた夏休み。去年は猛暑のため、中1のユリア館での林間学校は日帰りになったのよね。でも、中2の大山登山、中3の長崎研修は無事に実施。東日本大震災以降続いている東北ボランティアにも行って、体験をみんなと共有できたわ。



愛子…個人で活躍した人もたくさんいたけど、ニュースによく出ていたのが高校生平和大使の理子さん。理子さん、一言どうぞ！

理子…65期の下久保理子です。私は、去年の夏にジュネーブの国連欧州本部、ICAN本部等を訪問し、核兵器廃絶・平和な世界実現のための活動をしてきました。核兵器に関する認識は国ごとに違い、その多様な意見を理解した上で、ヒロシマの思いを世界に発信し続けなければなりません。去年の学園慰霊祭では、森重昭先生・佳代子先生のお話を伺うことができました。(同窓会会報52号に特集)

未来世代の平和への関心を高められるよう、これからも活動していきたいと思

愛子…今年70期生が入学。清心も大きな節目を迎えます。どうぞこれからも、私たちの学校を見守っててください。(在校生の活躍の詳細は清心HPをご覧ください。)



栗田先生が「この歳になって必要とされていることほど嬉しいことはないわ。」とおっしゃった言葉が印象に残りました。



内海先生がリードしてくださりアカペラで歌った校歌のきれいなハーモニーもステキでした。

みなさん！置かれた場所でも美しくたおやかに咲いてほしいですね。今回参加できなかった方も次回はきつと！

22期

入江みどり(湯田) 田尾芳子(森本) 神岡千春(池田)

2018年10月13日、秋晴れの午後、竣工半年の講堂に49名が集い、前原瑠美子先生、宝神泰子先生、渋谷綾子先生も交えての再会に歓声が響きました。前原先生の指揮による校歌斉唱で早くも胸がいっぱいに。校舎見学後は旧聖堂で、早世した同級生6名の御霊を追悼しました。夕刻からは市内ホテルでの懇

親会。70名の出席者全員が、一杯生きた卒業後の40数年をスピーチしました。ご列席の石川真智子先生、栗田玲子先生、渋谷綾子先生も現役で様々な活動をされていることに驚き、励まされました。また、ご退職後に修道女となられた故塚田和子先生の晩年も紹介され、清心での歳月が私たちの骨格となっていることを改めて感じました。

今回は還暦記念として、久々の同期会でしたが、神垣校長の就任を祝う会ともなりました。在校時から明朗快活なリーダーだった同期の神垣さんならば、と母校のさらなる発展を確信しました。

3次会では高橋(杉本)典子さんのジャズボーカル、三谷(山本)光恵さんのギター演奏披露もあり、時を忘れる1日となりました。

最後に、校舎見学等、便宜を図ってくださった学校関係者の皆様に感謝いたします。



61期

宮迫希帆

2018年1月、61期卒業後初めての同期会を開催いたしました。成人式の前日ということもあってか、145名もの61期生が集い久闊を叙しました。卒業式ぶりに顔を合わせる人も多く、大変な盛り上がりで、近況を伝えあったり、昔話を花を咲かせたり、共に写真を撮ったりと素敵な時間でありました。卒業して2年。異なる環境で暮らし、成人するとなっても、顔を合わせれば一瞬で高校生の時の空気に戻る。6年間も共に学び遊んできたことを考えれば当然のことかもしれません。そのことがどうしようもなく嬉しく、当時の思い出がいかにかけがえないものであるか痛感させられました。

学年団の先生方と再会できなかったことが心残りではありませんが、いただいたお便りを読ませていただきました。温かいお言葉も嬉しい報告も厳しい

励みも、しっかりと皆に伝わったと思います。最後になりましたが、初めての同期会を試行錯誤しながら共に運営してくださった幹事の皆さま、お集まりいただいた61期の皆さま、学年団の先生方、心から感謝申し上げます。また折を見て、来年あたり再



同期会を開きました

開催日	期	場所
2018/1/7	61	ホテルセンチュリー21広島
2018/4/18	10	広島サンブラザ
2018/4/20	20	北野ガーデン
2018/5/16	4	ANAクラウンプラザホテル広島
2018/5/19	12	広島ベイクルーズ銀河
2018/5/26	15	仏蘭西屋
2018/6/2	16	母校クビリーホール
2018/6/17	17	ホテルセンチュリー21広島
2018/6/20	8	ホテルグランヴィア広島
2018/8/11	28	ANAクラウンプラザホテル広島
2018/10/13	22	ANAクラウンプラザホテル広島
2018/10/16	7	ホテルグランヴィア広島
2018/10/28	14	リーガロイヤルホテル広島
2018/11/18	32	リーガロイヤルホテル広島

同期会を開催される場合は、同窓会事務局までご連絡ください。同期会に合わせて、新校舎と同窓会が寄贈した綴帳の見学はいかがですか。詳しくは同窓会事務局にご相談ください。同窓会事務局 TEL (082) 271-1724 (月~金曜日 9時から12時まで)

同期会を企画しようと思いつくので、どうぞ楽しみにお待ちくださいませ。



同窓生の皆様へ

同窓会総会のご案内

ノートルダム清心中・高等学校同窓会
会長 岩崎 恵子

新緑の候、同窓生の皆様には、各方面にて益々ご活躍のことと存じます。

さて、2019年度同窓会総会を下記のとおり開催いたします。懐かしい先生方、同級生と久しぶりにお顔を合わせて、楽しいひとときをお過ごしください。

ご友人同士、お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしております。

記

日時：2019年7月28日(日) AM11:00～PM2:00
場所：ANAクラウンプラザホテル広島
(旧全日空ホテル)
広島市中区中町7-20 TEL 082-241-1111
会費：5000円(当日会場受付にてお支払いください)
学生は半額(2500円)です。

総会次第

- ◎第一部 総会
- ◎第二部 Sr.津田葵理事長の講演会
同窓会コーラス
- ◎第三部 恩師を囲んでの歓談(昼食)

準備の都合上、出欠を同封のハガキにて6月28日(金)必着でお知らせください。なお、7月13日(土)以降の出席の取消については会費を徴収させていただきますので、ご了承ください。

今年度総会の幹事は42期、52期です。
連絡先 同窓会 (082) 71-1724 (平日9時～12時)
42期三池(春木) (080) 4260-1306
42期岡之下(中原) (090) 2862-7621

同窓会会報52号の総会案内において、ピアノ奏者のお名前に誤りがございました。正しくは橋本佳子さんです。お詫びして訂正いたします。

♪ご案内♪

来る2020年3月末頃、「同窓会コーラス30周年記念コンサート」を開催する予定です。詳細は同窓会ホームページにてお知らせいたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

同窓会コーラス 石橋秀子

お知らせ

- ◇同窓会へのご質問・ご連絡はこちらまで
Email : dousokai@hiro-seishin.ed.jp
- ◇こちらもお覧ください
ノートルダム清心中・高等学校ホームページ
<http://www.hiro-seishin.ed.jp>
ノートルダム清心中・高等学校同窓会ホームページ
<http://www.seishin.dousokai.com>
- ◇執行部役員を募集しています。ご連絡ください。

なでしこ通信



45期 オルティス下西真代
私は清心卒業後音大に進学し、在学中から現在まで、音楽教育に携わっています。2009年からは縁あって、ネパールの音楽学校でピアノ指導やネパール人音楽教師の育成などにあたりました。この職場での主な使用言語は英語でしたが、生徒の多くは英語を母語としない人たちで、5年間にわたる彼らとの関わりの中で、私は自然とネパール語を習得しました。このような経験

を経て、(主に音楽の)教育現場における言語のはたらくき、特に、「複数の言語が使用される環境の教育現場において母語が果たす役割」というものに関心を持つようになり、帰国後、準備期間を経て大学院へ入学、2018年春に社会言語学の分野で修士号を取得しました。社会の国際化、多様化に伴い日本でも英語教育熱は高まり続けているようですが、多言語を柔軟に取り入れつつ、使用言語が限定されることによって学習者の本来持っている能力を発揮する機会が奪われ



てしまうことのない教育現場をつくるのが、私の目標です。私生活では数ヶ月前、ネパールで出会ったスペイン人の夫との間に待望の第一子を授かり、慣れない子育てに奮闘しています。多言語環境に育つ我が子の言語習得の過程を興味深く観察しながら、今後の研究活動にも繋げていけたらと思っています。

編集後記

編集委員の活動を通して、多くの卒業生の皆様、先生方と関わらせていただきました。改めて、私たちの母校は様々な方々の支えと繋がりの源であるのだと感じます。創立70年を迎える清心が、今までもそうであったように、これからも人と人の絆を紡ぐ場所でありたいように。

最後になりましたが、取材や原稿依頼に快く応じてくださった皆様、またこの会報を読んでくださった皆様に心より感謝申し上げます。
(編集委員一同)

同窓会報 第53号編集委員

- | | |
|------------|-----------|
| 43期 | 甲斐 亜弥(林) |
| 三浦 奈々(飯尾) | 田中あゆこ(島筒) |
| 竹舛さやか(花園) | |
| 44期 | 迫谷万里子(河野) |
| 川上 晴美(西垣内) | 松本 智子(山本) |
| 45期 | 平野 絢子(平稻) |
| 房原 綾 | 佐々木朱里(萩原) |
| 藤井 佳奈(宮田) | |